令和6年4月5日



学校だより 4月号



横浜市立市場小学校 Tel(581)2107 FAX(581)9387 けやき分校 Tel(580)0105 FAX(580)0135

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/ichiba/

新しい出会いを大切に

 たう
 ちょう
 しげ た
 ひであき

 校
 長
 重田
 英明

今年の報はいつもより違い満開を迎え、子どもたちの入学や進級をお祝いするために待っていてくれました。いよいよ待ちに待った新しい程度を迎えることとなりました。"市場っ字"の新しい神間となる1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。また、新たな学年としてのスタートを迎えた2年生から6年生のみなさん、ご進級おめでとうございます。

さて、この春、子どもたちには多くの"新しい五套い"が待っています。「新しい学習的容」、「新しいクラスの接達」、「新しい趙径の発生」、「秘密や教室をはじめとした新しい鏡镜」、「新しい役割と簀径」など、言わば"新しい五套いのシャワー"を溶びることになります。そこには、たくさんの崩特態とともに、筒じくらいの常安酸もあると憩います。また、"新しい五套い"が必ずしも字ども首身や親の望むよい方向にいくとは限りません。しかし、望んでいない方向に進みかけたとき、「字どもが自分なりに考え、判断し、行動していくこと」や「困ったときに、自分から失人に尋ねて問題を解災していこうとすること」は、字どもたちがこれから茂食していく上でとても矢切なことだと憩います。

また、紫緑の児童数は徐々に減少傾高にありますが、それでも今年度も 1,400人を優に超え、神奈川県下蕞大、全国でも屈指の大規模校となります。このスケールメリットを蕞大限に生かしな

がら常に子どもたちをや心に据え、学校と家庭、地域が宣いに協働し、質ら散養していこうとする子どもたちを支援していければと考えます。

今年度も茶稜教職賞は一気となり、字どもたちの一人ひとりの成長の実現に向けて邁進してまいります。保護者、地域、関係機関のみなさまには、これまでと同様、茶稜教育活動に対しまして、ご理解とご協力を贈りますようお願いいたします。

